

紅萌会々報

創刊号

昭和45年4月15日

天王寺高等学校同窓会

大阪市天王寺区三丁目四一五
発行者 坪田信道
編集者 坂本篤夫

大きくはばたけ！『紅萌会』

一堂に集うなつかしい、あの顔・この顔 さあ、底抜けに、楽しいひとときを！

年一度のチャンス！ 母校が待っている

去る三月十一日、天王寺
高校定時制課程は二十五回
目の卒業生を送り出しまし
た。昭和三〇年に第一期生
が卒業して以来、その数は
二五〇〇名を突破、今年も
またわが同窓会は新たな伝
統と実績を積み重ねたので
す。

最近、あなたは母校を訪
問されたことがありますか？
豪華な体育館・食堂が
建設されました。立派な図
書館もあります。教室だっ
て見違えるように明るくな
りました。三〇年代に卒業
された人なら、おそらく別
世界のような感じをもたれ
ることでしょう。

最近、あなたは同窓生と
会ったことがありますか？
好きだといえず、ひとり恋
に悩んでいた純情な彼の頭
が、いまではメッキリ薄く
なりました。先生をいじめ
て喜んでいたヤンチャ坊主
が、いまは立派な紳士にな
っています。清楚な少女だ
った彼女が、いまではなん
と三児の母！

同窓会総会は、そんな思
い出深い学び舎や、なつか
しい顔・顔・顔と会える年
に一度のチャンスです。万
障繰り合わせて、ぜひ旧交
をあたためていただきたい
ものです。次項をご参照の
うへ、ぜひご出席ください。

会報創刊によせて

会長 坪田信道

昭和三十年に定時制課程
の第一期生が巣立ち、感激
と友情をこめた同窓会が発
足して以来、早や三十年近
い歳月が流れ去ろうとして
います。同窓会の動きは
残念ながらあまり活発であ
ったとはいえません。しか
し歴代会長のたゆまぬ努力
と、同窓生諸兄弟の母校に
寄せられた情熱が、ともす
れば崩壊寸前の同窓会を今

日までもちこたえてきたと
いっても過言ではないでしよ
う。二千五百名近い同窓生を
もちながらこの状態は何に
起因しているのでしょうか。

その途につこうとしていま
す。その動きを少しでも多
くの同窓生の方々に知って
いただくため会報が発刊さ
れます。資料や文書等、か
なり散逸しておりますが、
毎月一回理事会を開催しな
がら懸命の努力を重ねてき
ました。一人でも多くの同
窓生の皆さまの御手に渡り
ますようお願いいたします。

二年後には母校創立三十
周年を迎えます。同窓会も
母校に少しでもお役に立
てるよう理事一同努力を重
ねて参りたく思いますが、一
握の理事の力ではどうにも
なりません。同窓会全員の
喜びとするためにも会員の
皆さまの心からなる絶大な
御支援を願うものでありま
す。

久しぶりに母校に集まろ
うではありませんか、バレ
ーボールやバドミントンに
汗を流してみようではあり
ませんか、若い人は勿論、
結婚された方は、こどもさ
んも御一語に、青春の一こ

プログラム

午後一時 フォークダン
スの集い

青春の昔(?)に返り、
思いっきり愉快なひと
ときを過ごしましょう。

午後二時 総会開会

●会長あいさつ ●校長
・教頭先生あいさつ ●
経過ならびに会計報告

午後二時十五分 茶(酒)
話会

午後三時三十分 総会閉
会

これで一応終了しま
すが、このあと五時まで
フォークダンス、バレ
ーボール、バドミント
ンなどをお楽しみくだ
さい。

第二十五回同窓会のご案内

日時 五月十三日(日)午後一時より
場所 天王寺高校体育館および食堂
会費 二〇〇〇円

お願いとお知らせ

●お子様連れ歓迎！ お子
様のある女性はなかなか
一人では出にくいもの。
そんな方はご遠慮なく、
子連れでご出席ください
。ちょっとしたおみや
げも用意しています。も
ちろんお子様は無料！
●同窓会の活動費が大変た
いへん不足しています。
そこで当日の実費一〇〇

天高定時制創設三〇周年事業を 成功させよう！

二年後をめざして記念事業委員会を発足

昭和五六年四月に
記念式典を挙げる(予定)
天王寺高校に定時制課程
が設置されたのは、昭和二
六年四月のことです。この
年、四月にマッカーサー連
合軍最高司令官が罷免され、
九月にはサンフランシスコ
対日講和条約が調印されて、
ようやく新生・日本が第一
歩を踏み出したときでもあ
りました。
それから二八年。時代は、
社会は、生活は見違えるば
かりの変貌を遂げましたが、
きょうもまたわが母校では、
若者たちが変わることなく
勉学に励んでいます。そし
てこの伝統は、さらに次代
の若者によって受け継がれ
ようとしています。
昭和五六年四月——創設
三〇周年は、私たち同窓生
にとっても、きわめて意義
深いものがあります。そこ
で同窓会では盛大に記念式
典を開催するとともに、母
校に対して記念品を贈呈す
ることを決定、昨年九月、

記念事業募金に ご協力下さい

三〇周年記念事業を成功
させるため、いま同窓生の
みなさんから浄財を募って
います。かつて学んだ四年
間を美しい思い出として心
に刻み残すために、あとに
続く数多くの後輩への激励
のためにもぜひともみなさ
んのご協力をお願いします。
金額 一口二〇〇〇円(で
きれば五口以上お
願います)
期限 特に定めませんが、
準備の都合上なる
べく早くお払い込
み下さい。
※振込用紙(控)をもって領
収証にかえさせていただきます
りますが、特に必要とさ
れる方は会長または理事
にお申し出ください。直
ちに領収証をお送りいた
します。

振込先 三和銀行阿倍野橋
支店
口座番号 一四九
三〇五(普通預金)
名 義「紅萌会」
坪田信道

「紅萌会」発展の 情熱に燃えて…

— 充実した理事会の一年を振り返る —

過去二八年、わが同窓会は幾多の変遷を経て今日にいたりました。しかし、残念ながら過去の同窓会活動は、年に一度の総会のほかほとんど見るべきものがなく、ごく一部の同窓生と先生・職員との好意に支えられ細々と続いてきたというのが実情です。

そんな折、過去七年にわたって会長を務めてこられた上杉君が、やむを得ぬ事情で退任されることになり、昨年五月、にわかには後任問題がクローズアップされることになりました。そこでこれを機に、単に新役員を選出するにとどまらず、抜本的に同窓会の隆盛を図ろうとする機運が高まり、計らずも同窓会再興の絶好の機会を得たのです。

かくして五月二四日、ナンバの天閣に約三〇名の有志が集いました。席上、会長代行に五期の坪田君を

選出、ここに新生・同窓会の第一歩を踏み出し、以後に有るべきの輪を広げつつ、現在までに十度の会合(理事会)を重ねてきました。なにもぶんに初めでの試みであり、十分な成果をあげたとはいえませんが、以下にその経過の概略をご報告申し上げます。なお、出席者名の上の数字はそれぞれ卒業期です。

〔等一回会合〕
日 時 六月三日午後七時より
場 所 天王寺高校応接室
出席者 ⑤坪田 ⑦天達・野・春木・中西 ⑨仁枝・河野・春木・中西 ⑩中村・山岡 ⑪田中 ⑬橋谷 ⑭村川

内容 全員協力して同窓会の興隆を図ることを確認、広く有

志の参加を呼びかけることを決定した。

●同窓会新役員決まる
〔第二回会合(理事会)〕
日 時 七月一日午後六時より
場 所 天王寺高校会議室
出席者 ③中井・小西・吉田 ⑤坪田・西尾・坂本・有吉・阪本 ⑦鄭・細川・上杉・天達・尾崎・古村 ⑧尾崎 ⑨中西・春木・増田・布井 ⑩小倉・中村・山岡・田辺 ⑭村川

内容 ⑭新部・原・高田以下の役員を選出
会 長 ⑤坪田
副会長 ⑦鄭 ⑩小倉
会 計 ③中井 ⑤西尾・阪本・有吉 ⑤坂本

理事長 ⑤坂本

●理事会機構をさらに充実
〔第三回理事会〕
日 時 八月五日午後六時より
場 所 天王寺高校会議室
出席者 ③中井・吉田・三杉 ⑤坪田・坂本 ⑦天達・上杉・鄭・古村 ⑩山岡 ⑭新部・原・寺田

内容 三〇周年記念事業を行うため、資金調達法を考へること。正確な同窓生名簿の作成に着手する。

〔第四回理事会〕
日 時 九月二日午後六時より
場 所 天王寺高校会議室
出席者 ③小西 ⑤坂本 ⑦尾崎・古村・鄭 ⑨布井 ⑩中村 ⑬川原 ⑭新部・原

内容 三〇周年記念事業委員会を設置し、以下の委員を選出
委員長 ⑨中西 ⑩小西
委員 ③小西 ④芝田 ⑤有吉 ⑦上杉・天達

副会長に次の三名

●拡大理事会開催を決定
〔第五回理事会〕
日 時 十月七日午後六時半より
場 所 天王寺高校会議室
内容 資金集めの手段として銀行、郵便局に口座をひらき、同窓生に振込みをお願いする。これにともなつて、同窓会の印鑑および領収証を作成する名簿の点検・整備は引き続き行う。

〔第六回理事会〕
日 時 十一月十二日午後一時より
場 所 天王寺高校応接室
出席者 ③中井・吉田 ⑤坂本 ⑦細川・天達・古村 ⑨中村 ⑭新部・原

内容 理事会の集まりが低調であるため、十二月には忘年会を兼ねた拡大理事会を開催する。また、この席上で同窓会名を決定することを確認。

●同窓会名「紅萌会」と決定
〔第七回(拡大)理事会〕
日 時 十二月二日午後六時より

三十年の歳月は「三十而立」という言葉で象徴されるように、個人であれ、会社や学校においても、一つの重要なふしであることは間違いないと思います。同窓会がこれを目標に組織化に着手されたことは、時宜を得たものであり、誠に心強いかがりでありました。

すでに同窓生は二千五百余名に達し、各界、各層において、ご活躍をみていることは、ご同慶の至りに存じます。この三十周年を機会に全同窓が心を一つにして結集できたならば、それはすばらしいエネルギーを生み出すことでしょう。役員の方々のご苦勞は察する

に余りありますが、一方ではそういった目標に順次近づいていく楽しみもおありではないかと思ひます。

学校としても本校で永らく教鞭をとられていらっしゃる先生

えて立派な記念行事としたものであります。どうかよろしくお願いいたします。終わりに母校の近況でありますが、ご承知のように定時制はいま、志願者づくりに

ごあいさつ 教頭 秋山計義

これは職員生徒の一致協力もさることながら伝統の力が大きいと与っていると思ひています。いまこそ三十年の歴史をふりかえり、「働きつつ学ぶ」という原点にたちもどる努力を続ける一方、時代の推移に即応した現実的対応を図る必要があると考えております。同窓会会報の発刊にあたり、紙面をさいてごあいさつの機会を与えられたことに、深く感謝いたします。私自身は一年前に着任したばかりで、今後よろしくご指導・ご鞭撻のほどお願い申し上げます。

本会合を理事会とし、出席者全員を理事とする。各期ごとの理事は次の任務を担当する。
庶務係 ⑩中村 ⑭大西 ⑭原
行事係 ⑨布井 ⑭村川 ⑭吉田 ⑭尾崎 ⑭尾崎 ⑭尾崎 ⑭尾崎 ⑭尾崎

各係のリーダーを次の通り決定する。
会計係 ③中井
庶務係 ⑩中村
行事係 ⑨布井 (暫定)
名簿係 ③吉田

を追加し、合計五名とする。
⑨春木 ⑭村川 ⑭大西
理事長の補佐として副理事長を置く。
⑦古村
各係のリーダーを次の通り決定する。
会計係 ③中井
庶務係 ⑩中村
行事係 ⑨布井 (暫定)
名簿係 ③吉田

株式会社 天長堂

公印・社印・代表者印・割印・実印・銀行印・認印・雅印・蔵書印・落款・ゴム印全般・表札

— 以上のご用命受け賜ります。 —

「印鑑はあなたの顔です鑑です」
かがみ

大阪市住吉区我孫子町3丁目20番地
ニューキタノビル 301号

代表取締役 天達喜元 (第7期生)

朝日通信土木

代表者 樋口征次 (第7期生)

大正区千鳥三丁目四一〇
☎〇六一五五三一〇七六

光

ホンダ販売・ホンダ専門店・陸運局長認証工場

代表者 小池英資 (第7期生)

大津市馬場町1丁目6-12 (西部百貨店前)
☎0775-24-0050(代)
JH3PIP・P10

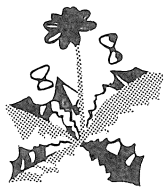
へ紅萌ゆる桃陰の……おぼえておられますか。そう折にふれ、大声で歌った応援歌です。その中の二字をとって、私たち天高定時制同窓会の名称を「紅萌会」と決定しました。

親しみのもてる同窓会名を決めようという声は、ずいぶん古くからあがっていましたが、これまでの同窓会活動がいまひとつ盛り上がりやがて欠けたこともあって、正式な決定をみないまま今日にいたりしました。しかし昨年五月、同窓会を隆盛に導こうと有志が立ち上がっ

念願の同窓会名決まる!! 「紅萌会(こうほうかい)」

て以来、いよいよ本格的に議題にのぼり、昨年十二月二日の拡大理事会において決定したものです。

今後、みなさんへの連絡はすべて「紅萌会」名で行いますので、ぜひご記憶のうえ、愛用していただきたいと思います。



場所 阿倍野アポロビル
ロイヤルルーム
出席者 ②森岡 ③三杉・中井・吉田・小西
④新口 ⑤坂本・坪田・有吉・西尾
⑥石田 ⑦天達・古村・森村・鄭
河村・細川・池田・若狭・尾崎・北浦・上杉 ⑧尾崎
⑨植田・布井
⑩中村・山岡・小倉
⑬植村 ⑭高田・緒方 ⑮花川

内容 同窓会名を「紅萌会」と決定。この席上、三〇周年記念事業費のカンパをお願いし、五万四〇〇〇円の浄財が集まる。

●「紅萌会ニュース」発行を決定

(第八回理事会)
日時 昭和五四年二月三日 午後六時半より

場所 天王寺高校会議室
出席者 ③吉田 ⑤坪田・坂本 ⑦天達・鄭
⑨布井⑩原・新部
内容 同窓会活動を広く同窓生全員に知ってもらうため「紅萌会ニュース」を発行する。同窓会総会を五月十三日に開催する。

(第九回理事会)
日時 三月十二日午後六時半より

場所 天王寺高校会議室
出席者 ③吉田 ⑤坪田・坂本 ⑦天達・古村・鄭 ⑬川原 ⑭原 ⑮合田 ⑯梶浦

内容 「紅萌会ニュース」発行の手順を決定。総会の内容を確認。名簿整理。

(第十回理事会)
日時 四月九日午後六時

場所 天王寺高校会議室
出席者 ⑤坪田・坂本 ⑦古村・鄭・尾崎・天達 ⑨布井 ⑬後藤 ⑭村川 ⑮後藤 ⑯稲葉 ⑳原・新部 ㉑高田 ㉒梶浦

内容 総会開催準備「紅萌会ニュース」発送手配。以上

半より

会報編集委員よりお願い
各卒業期の同窓会の様子をまとめてご連絡下さい。卒業生全体のものとして会報に紹介したいと思えます。連絡先は事務局まで。



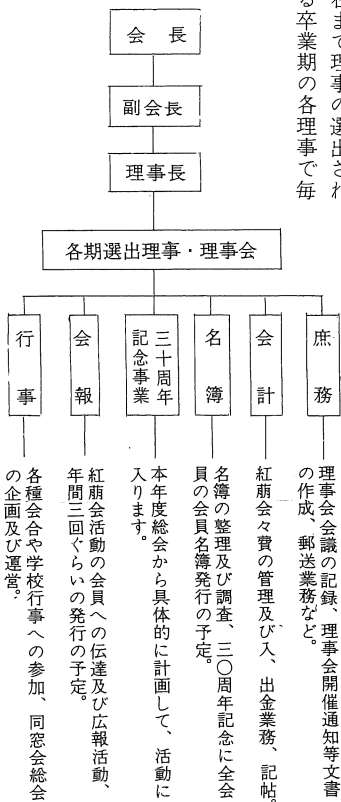
理事会の概略

今日までの十回の理事会の経過報告で、だいたいの様子はわかりになったと思いますが、理事会機構を整理してまとめ、各専門委員会の活動を紹介します。

現在まで理事の選出されている卒業期の各理事で毎月一回の理事会を開催。順次同窓会らしい活動になっていきます。

四月現在までの未選出理事の卒業期は次の通りとなっています。

組織構成図



爽やかな汗、流してありますか!?

あらゆる
スポーツ用品の
ご相談・ご用命は...

LANGE指定販売店



タナベスポーツ

代表者 田辺幸治 (第7期生)

本店 大阪市天王寺区大道1-16-19 (06)772-9333
本町店 大阪市東区南本町1-26 (06)261-3902
松屋町店 大阪市東区住吉町43 (06)763-3901



名簿調査委員会より

名簿の整理が大変です。現在整理、調査作業に入っていますが、会員の移動が実に多くて調査に苦労しています。比較的しつかり整理された卒業期もありますが、それでも充分とはいえません。

特に未選出期の名簿整理が進んでいませんので、理事の選出がいそがれます。



三幸写植

代表者 布井康男

東区法円坂1-3-6
☎06-943-8130

(第9期生)

有限会社 片山ガラス店

代表者 片山朝吉

阿倍野区天王寺町北三丁目16-16
☎(代)〇六〇七七一四一二七二八

(第7期生)

小学生参考書
世界のガイドブックの
製作出版

株式会社 アド

大阪市阿倍野区旭町1丁目1番27号
☎649-7690番

植村宏一郎
(第13期生)

合成樹脂製品・企画・設計・製作

拓洋プラス株式会社

代表取締役 西尾善次
(第五期生)

本社 〒581 八尾市中田3丁目30
Tel (0729) 94-0767 (代)
工場 〒581 八尾市木の本37-8
Tel (0729) 49-7027 (代)
(若林流通加工工業団地内)

各期のうづき

第三期生同窓会

五三年九月十七日(日)南
宗右衛門町中華料理店「青
冥」にて参加二九名(内先
生六名)

我が母校創設三〇周年を
昭和五六年に迎えるに当り、
その記念行事の準備のため
十数年振りに懐しの母校を
訪ねたのを契機として我々
三期生の同窓会を開催しよ
うという機運が高まった。
しかし、卒業後二十一年も経
過しており卒業生七九名中
当時の住所と変らないもの
は二三名しかおらず、住
所の判明しているものが連
絡をとり合い、ようやく約
半数の四〇名の住所を確認
し、同窓会の案内状を送付
した。

先生の担任を主として
八名の先生に招待状を送付
した。

何の授業だったかはつき
りしない。たぶん苦手だっ
た数学だったろうか。あた
りが急に赤くなったかと思
うと、何ものかが僕を掴み
内部に潜入した。授業が終
るや解き放たれた牛のよう
に走り出た。いつものよう
に餌を求めてではない。その
赤いものに向ってである。
スペインの闘牛が赤いマント
を見てはそうせずにおれな
いように、西空を睨んで僕
は走った。走るにつれて涙
がぼろぼろと止まらなかつ
た。何が哀しかったのだろ
う。数学の問題を前にして
自分の無能に絶望したから
か。仕事上で大失敗をして、
死にたいと思つた程の慚愧
の念に見舞われたのか。人

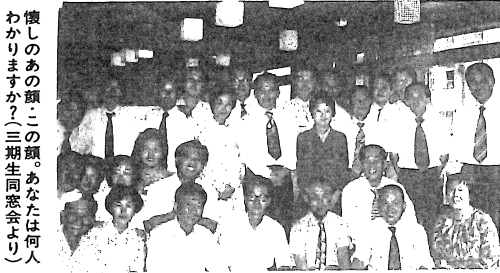
〈十四期〉

ファミリーなムードで

十四期生 村川 勉

卒業後初めての同期生の
会合であり、遠くは東京か
ら二人、岡山県落合から一
人が出席し、二〇余年振
りのため、全員在学当時の面
影を残していたものの年齢
にはかかず、いい「オッチ
ャン」、「オバチャン」になっ
ていたので、最初は名前も
わからない者もいたよう
であつた。しかし、時間がた
つにつれ、お互いの気持も
ほぐれて懐旧談に花が咲き
又、先生も昔の教え子とい
うより仲間に出会つたよう
に、くつろいでおられ、また
く間に予定の時間が過ぎた。
お互いに名残りを惜しん
で、近い機会の再会を約束
しながら、三三五五、二次
会、三次会に足を運ぶ者も
おり、一部には深夜帰還族
もいたようであつた。

(三期 吉田万弥)



懐しのあの顔。この顔。あなたは何人
わかりますか。(三期生同窓会より)

で、かなり中味の濃い同窓
会を開くことが出来ました。
それに何より、我々、実行
委員が嬉しく思つたのは、
出席者のほとんどが次回の
開催を望んでいたこととし
ては、一昨年の八月に全
クラス合同の同窓会を初め
て行なつた訳ですが、準備
がとて大変でしたし、果
してどれだけ出席してくれ
るのか?といった不安もあ
りました。実行委員が「
家族的な同窓会を開こう!!」
を合言葉に、それぞれの
分担任を一杯努力したこと

また、当日、何らかの事
情で出席出来なかつた方に
も、雰囲気や少しでも味わ
つてもらおうと、当日の感
想文と、全員で撮影した写
真を送つたところ、かなり
の反響がありました。その
多くは次回必ず出席しま
すというものでした。これ
には実行委員一同大いに感
動すると同時に、次回の開
催に対して意を強くしたも
のです。それでも準備の都
合上、毎年行なうのは無理
と思えるので二年に一度開
催することになりました。

今年も八月に予定してい
ますので、準備にとりかか
つているところです。
それから、我が十四期生
では、家族ぐるみの同窓会
を目標にしていますので、

子供連れも夫婦同伴も大い
に歓迎しているところであ
る。

〈24期は昼食会で〉

昭和54年4月8日(日)

午後2時~4時30分 上六
なにわ会館にて

参加者 24期生11人(男8
人女3人)

旧職員天岸先生をお招き
していただいたのですが、連絡が
うまくいかなかったため卒業
生のみで行ないました。
料理はフォンジューでジュ
ースやビールなどで懇親会
を行いました。

〈第七期同窓会〉

昨年七月ほんとうに久し
ぶりにかつての面々と会う
ことになりました。

四年間毎日通いなれた阿
倍野のあの道、この道、給
料日のその夜は中華料理、
とりわけブタマンを好物と
し友人と楽しい一時をもち
ある時は喫茶店で深刻に悩
む友の話をきき、またある
時はもう学校をやめようか
と思ひやんだことなどつ
ついつい思い出すままに阿
倍野の会場に急ぎました。

七期卒業生同窓会とわかっ
ているからいいようなもの
で、みんなそれぞれにかわ
つたものと、よくよく見る
と昔のある童顔の面影はあ
るも、つい道筋ですれ違つ
てもわからないような顔々
々、人間どうしてこうもか
わるものかと我が目をうた
がうような一瞬でした。

では二児の母となり、かつ
ての四年間学んだその種が
ようやく成長するやうとし
ている旺盛な生活力に驚き
苦勞し勉学にはげんだ四年
間が今大きく開花しよう
としている実感がひしひしと
感じられた一日でした。さ
らに二次会、三次会とこれ
ほどに時間のたつのが早い
のか、時計の針の進む早さ
にいらだちを感じ、最後の
最後は歩きながら、大きな
声で校歌を思い出しなが
ら歌って帰りました。
(七期生 S)

編集後記

同窓会をはじめて以来、
初の機関紙がようやくでき
あがりました。才能不足に
時間不足がかさなつて、と
ても満足なできばえとはい
えませんが、ともあれ第一
号誕生の喜びを同窓生のみ
なさんともに分ちあいた
いと思ひます。▼本紙発
行にあたっては、延べ五〇
名近い人たちのご協力をい
ただきました。原稿を書い
ていただいた方、協賛広告
を出していただいた方、編
集・印刷を担当していただ
いた方、発送にあたっては
いただいた方。このささや
かな紙面の裏に、こんな
もたくさんの同窓生の力が
働いていることを知ってい
ただきたいと思ひます。▼
これを契機として、今年年
に三、四回は「紅萌会会報」
を発行していきたいと考
えています。お金でも、労力
でも、知恵でも、なんでも
結構。より充実したものに
するために、あなたも次回
からぜひ紙面づくりに協
力ください。▼いまはただ
五月一三日の総会を成功さ
せることに全力をあげてい
ます。どなたか思い浮かぶ
顔がありましたら、さっそ
く電話をしてみてください。
そして、お誘いあわせのう
え、ぜひお越しください。よ
うお願いいたします。(F)

懐しい闘牛たち

七期生 池田良治

「愛する」ことを知った
と、その言葉の真の意味で
そうなのか、心臓が痛くな
る程に刃を突きつけられ、
深淵に突き落とされた思いが
したからか。信ずる友に裏
切られて、憎しみに満たさ
れながら、そうすることが
まだその友に未練のある証
拠でしかないことを知って
愕然としたからか。そのい
ずれとも定かでないが、一
幅の名画の前に立つ時、複
雑に錯綜した感情が一瞬の

うちに人を襲うように、大
空に映し出された抽象画で
あるあの夕焼けに包まれた
時、そのいづれもが混り、
一塊の恐しい複合体となっ
て僕を襲つたようだった。
あの日が遠くなった今でも、
闘牛の眉間にぐざりと剣が
刺つた手応えだけは残って
いる。その激痛が入れ代り
立ち代り僕の前に立ちはだ
かる闘牛士に向つてどれだ
け闘志を燃やすことになつ
たか知れない。定時制で学

んだ四年間はあの夕焼けの
ように、僕の心に焼きつい
てはなれない。
今度は教師として母校に
戻つてからも、英語の教室
を夕焼けが染める度に苦し
い追体験をした。前にいる闘
牛たちの中にはずいぶん年
をとつた者も多く見られた
が、紙切れ一枚の為ではな
く、真理を追求しようとする
闘志は年老いてはいなか
った。夕焼けと共に勉強を
始める苦勞を物ともしない
気魄にこちらの襟をいつも
正される思いだった。

今日の夕焼けはあの時の
ように恐しいまでに美しか
った。僕の仲間の闘牛たち
そして教え子の闘牛たちは
元気でいるだろうか。

三和プレス技研

代表者 力石輝雄

松原市小川町一四五〇一
☎〇七二三一三二一〇三五

自信の木造り 太陽ハウス産業株式会社

宅建免許番号：大阪府知事③第9326号
建設業許可番号：大阪府知事(特50)第9712号
二級建築事務所登録大阪府知事(い)第2813号

本社 北 千593 堺市上511-4番地 ☎0722-73-2925
泉 北 千590-02和泉市室堂(泉北ニュータウン住宅) ☎0725-56-3800
展 示 場 (総合展示場内)

鄭 龍泰 (朝陽高吉)

(第7期生)

青果物卸問屋 木村商店

大阪市浪速区北高岸町23の1
木津地方卸売市場青果121号店舗
06-649-3000
631-5231

大日地所株式会社

淀川区西中島3丁目18番9号

取締役 木村日出男

(第5期生)